

平成25年度 決算の概要

平成25年度の決算の概要などについて説明します。

組合員数

平成25年度末 組合員数 299,284人

近年、組合員数の減少が続いています。
平成25年度末では、前年度末より1,840人(0.6%)減少しています。



短期給付事業

全支部で実施

医療給付等の決定・支払い

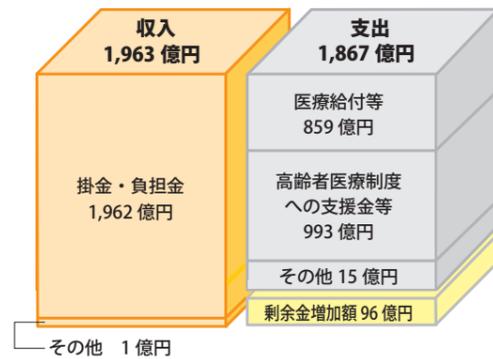
法定給付：医療費・休業給付・災害給付等
附加給付：家族療養費附加金等

高齢者医療制度への支援金等の納付

前期高齢者納付金・後期高齢者支援金
・退職者給付拠出金・介護給付費納付金等

掛金及び負担金の収入の増加により、平成25年度は96億円の黒字となりました。
その結果、平成25年度末の剰余金は149億円となりました。
しかしながら、今後、組合員数の減少等による掛金・負担金収入の減少や高齢者医療制度への支援金等の増加が続くなど厳しい財政状況が見込まれます。

収支の状況



長期給付事業

全支部で実施

年金給付の決定・支払い

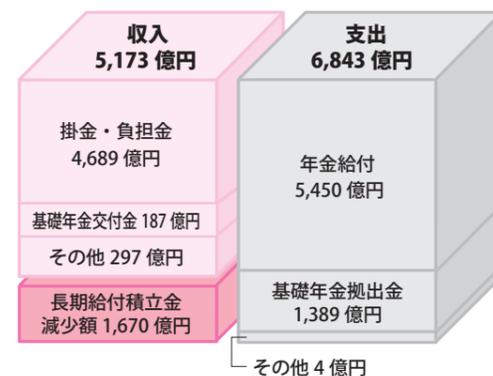
退職(共済)年金・障害(共済)年金
・遺族(共済)年金等

基礎年金拠出金の納付

国民年金の基礎年金の給付に要する費用

当組合は、掛金・負担金収入に対する年金給付の支給割合が高く、平成25年度は1,670億円の赤字となりました。
その結果、平成25年度末の長期給付積立金は、5,575億円となりました。

収支の状況



保健事業

全支部で実施

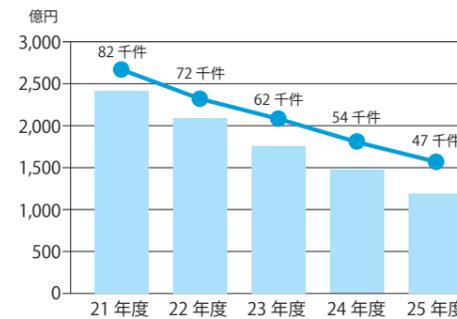
- 保健事業(人間ドック・生活習慣病等健康診査等) 42億4千7百万円(対前年+1億5千3百万円)
- 特定健康診査等事業(特定健康診査・特定保健指導) 3億6千2百万円(対前年+1千5百万円)
- 保育所事業 2千万円(対前年▲2百万円)

貸付事業

全支部で実施

- 貸付の種類 普通・住宅・災害・特別等
- 貸付件数 4万6千6百件(対前年▲7千2百件)
- 貸付残高 1,197億9千4百万円(対前年▲247億8千万円)

貸付件数及び貸付金残高の推移



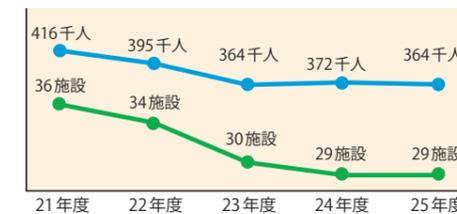
宿泊事業

29施設で実施

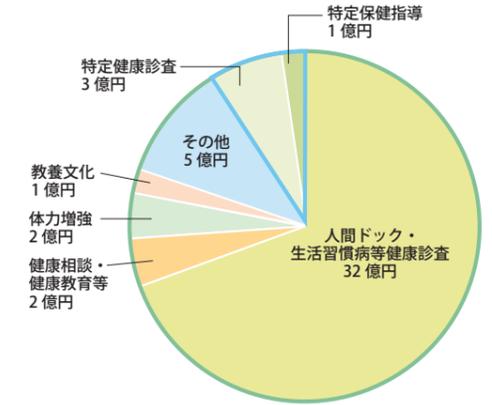
施設の利用状況

宿泊 36万4千人(対前年▲8千人)
会議 51万4千人(対前年▲5万9千人)
会食 41万5千人(対前年▲4万7千人)

施設数及び宿泊利用者数の推移



保健事業等の事業費の内訳



医療事業

21施設で実施

- 診療科目 内科・歯科等
- 利用件数 8万8千9百件(対前年▲1千3百件)
- 患者収入 16億1千4百万円(対前年+6千2百万円)

患者収入の推移



物資事業

7支部で実施

- 事業内容 物品の販売・食堂の経営等
- 年間売上高 26億8千9百万円(対前年▲2億4千万円)

貯金事業

5支部で実施

- 貯金の種類 普通・積立・定期
- 貯金件数 3万5百件(対前年▲3百件)
- 貯金額 1,243億5千8百万円(対前年+9億1千万円)